

千郷地域自治区予算事業に関する建議書

千郷地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、令和3年度実施に向けた地域自治区予算事業について検討を重ねてまいりました。その結果、本年度策定完了予定であり、現在地域に意見照会を実施している地域計画に沿って4つの主要課題が浮かび上がりました。

1つめは地域の暮らしに関する取組みです。地域の環境美化の推進を図ることが必要とされていることや、地域の足の確保として公共交通の利便性の向上や新たな交通手段の仕組みの構築など特に高齢者には必要とされています。

2つめは地域の安全・安心に関する取組みです。災害時への備えや安心して暮らすことができるようにするために防災・防犯の意識高揚と、そうした地域活動における人材育成や組織づくり、また有事の際における現実的な体制整備や仕組みづくりが必要とされています。

3つめは地域の伝統文化等継承・活性化を図るための取組みです。地域住民が地域の歴史や伝統文化に誇りを持てる取組みを推進し、後生への継承と併せてこうした取組みにより地域の活性化が図られることが必要とされています。

4つめは地域の活性化を図るための取組みです。地域や学校、さらには各団体とが連携し共育の推進や子育ての充実を図り、これをもって地域の活性化に繋げることが必要とされています。そこで、これら4点の課題解決を中心に、地域の将来を見据えた事業計画を決定いたしました。

つきましては、令和3年度千郷地域自治区予算で行う千郷地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。

● 令和3年度千郷地域自治区予算 予算総額 12,968千円

● 事業計画

1 地域の暮らしを守るための事業 3,557千円

(1) 可燃ごみ集積所整備費補助事業 3,502千円

可燃ごみ集積所におけるごみの散乱などを防止し、環境美化推進を図るため、整備に対し補助を行う。

(2) 地域の足の確保検討事業 55千円

交通手段として新たな仕組みの検討や、Sバス（西部線）の現状ニーズにあった運行ルートの見直し等を行い、地域住民が少しでも移動手段に困ることが無くなるよう地域の足として有効な利活用の体制整備を整え事業化に向けた検討会議等を開催する。

2 地域の安全安心を促すための事業 8,643千円

(1) AED普及推進事業及びAED設置事業 1,726千円

地域の拠点施設など24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全と安心の向上を図る。

(2) 地域安全灯設置費補助事業 375千円

地域安全灯の設置に係る行政区負担分の軽減により、地域安全灯の設置を推進し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図る。

(3) まちづくりロード形成事業 64千円

地域を跨ぎ、人通りが多い公共空間や主要道路に照明灯を設置し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図る。

(4) 自主防災組織防災活動援助事業 6,041千円

本地域における市の指定避難所及び一時避難場所の防災資機材等の計画的な設置を進め有事に備え防災活動の充実と地域住民の安心・安全を図る。

(5) 千郷地域防災フェスタ開催事業 200千円

地域全域を対象とし地域全体での防災訓練や防災イベントを企画・開催し地域の防災意識の向上と防災に関する地域活動の充実・強化を図る。

(6) 地域景観向上事業 237千円

環境美化活動として地域内の各所、特に小中学校の通学路を中心にプランターを設置し、花などの生育管理と同時に子どもたちの登下校時における安全確保の強化を図る。

3 地域の伝統文化等継承・活性化するための事業 339千円

(1) 歴史遺産の整備事業 339千円

千郷地域の重要歴史遺産等の調査・研究を実施し、簡易な案内看板や説明看板を製作・設置し、積極的なPR促進を実施し地域の活性化を図るほか、他事業等への発展を目指す。

4 地域の活性化を図るための事業 429千円

(1) 地域とこどものふれあい事業 429千円

地域の大人と地域の子どもの顔が見える関係づくり構築を目的として、地域住民が主体となり子どもとのふれあい活動の支援及び推進を行う。

令和2年11月26日

新城市長 穂積亮次様

千郷地域協議会 会長

浅井春博